学校番号	3010

令和5年度 公民 科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	高等学校改訂版　新現代社会（第一学習社）						
副教材等							

1担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代に生きる人間としてその在り方や生き方について学ぶ。
・現代社会の諸課題に対して、多面的・多角的な広い視野を身に付ける。
・現代社会の原理や仕組みを身に付け、主体的に社会参画できる態度や思考力・判断力を養う。
・国際社会の仕組みを学び、日本と世界とのつながりに気づき、必要な知識・理解・態度を養う。

履修条件
なし

2学習の到達目標

・人間の尊重と科学的な探求の精神に基づいて、現代社会における人間について理解を深めることができる。
・現代社会の基本的な問題について、主体的に考察し公正に判断することができる。
・人間としての在り方生き方について、主体的に考察する力を養い、良識のある公民として必要な能力と態度を身に付ける。

3学習評価 評価 規準 と評価方法

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、社会的事象を総合的に考察しようとする態度と平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めようとする。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	現代社会における事象に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択し、図表にまとめるなど効果的に活用する方法を身に付けている。	現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方とに関わる基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	授業プリント 課題やレポート等の提出物 授業への取り組み	定期考査 授業プリント 課題やレポート等の提出物 授業への取り組み	定期考査 授業プリント 課題やレポート等の提出物 授業への取り組み	定期考査 授業プリント 課題やレポート等の提出物 授業への取り組み

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元(題材)の評価規準	評価方法
1	現代に生きる	・現代社会における生命 ・現代社会における情報 ・現代社会における自然と人間	○ ○	○ ○	 ○ ○	 ○ ○	a:生命科学・情報活用・環境問題に関わる様々な課題に対して関心が高まり、自己の生き方と関連させながら考察しようとすることができている。 b:設定された主題について多面的・多角的に考察し、自己との関わりについて、その過程や結果を適切に判断し、表現することができている。 c:現代社会における課題に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、活用することができている。 d:生命観・情報モラル・環境倫理観について幸福・正義・公正の観点に基づいて理解し、必要な知識を習得している。	定期考査 授業プリント 課題やレポート等の提出物 授業への取り組み
	青年期と現代社会	・現代の社会 ・現代に生きる倫理 ・日本の伝統文化と思想のあゆみ	○ ○	 ○	○ ○	○ ○	a:自分自身を見つめながら現代の日本の社会についても関心を高めてその特質を理解し、意欲的に追求しようとすることができている。 b:社会の課題と自分自身の課題を結び付け、それについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を的確に判断し、適切に表現することができている。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりすることができている。 d:歴史的背景や先人たちの哲学を理解し、その知識を身に付けることができている。	
	政治と日本国憲法	・日本国憲法と人権保障 ・日本国憲法の基本原理と平和主義 ・日本国憲法と政治の仕組み	○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:日本国憲法及び日本の政治ついて関心を高め、意欲的に追求することができている。 b:日本の国家および政治制度の仕組みや原理としての憲法について、人権保障の観点からも実生活との結びつきを多面的・多角的に考察しながら的確に判断し、適切に表現することができている。 c:政治の基本原理と日本国憲法を理解するために必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりすることができている。 d:日本国憲法の特質と日本の政治機構の仕組みついて理解し、その知識を身に付けることができている。	
	民主政治と政治参加	［主題学習］ ・選挙制度の概要 ・課題の探求 ・意見交換 ・模擬投票	○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:日本の社会的課題および国際的課題に対して関心を高め、意欲的に探究しようとすることができている。b:自己の意見をまとめ、また他者の意見を聞き、その課題に対して主体的に思考し判断し表現することができている。c:探求した課題について過去のデータや資料を活用し、自己の意見をまとめ表現する際に活用することでできている。d:日本の選挙制度の仕組みや法律について理解し、その知識を身に付けている。	

2	現在の経済社会と経済活動のあり方	・現代経済の仕組み ・政府の役割と財政・金融 ・豊かな社会をめざして	○	 ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:経済の仕組みと政府の役割について関心を持ち、意欲的に追求しようとしている。 b:経済の基本的原理を踏まえて多面的・多角的に考察し、様々な経済状況に対して、望ましい解決策を思考し、判断することができている。 c:日本経済のあゆみと様々な経済活動や経済課題について、メディアを通して有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりすることができている。 d:市場経済の機能の限界、政府の役割と財政・金融、経済成長、労働問題、社会保障、環境保全について理解し、その知識を身に付けることができている。	定期考査 授業プリント 課題やレポート等の提出物 授業への取り組み
	国際社会の動向と日本の果たすべき役割	・国際政治とその課題 ・国際経済とその課題 ・地域社会の課題	○ ○	 ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:国際社会における政治的・経済的課題に対して関心をもち、意欲的に追求しようとすることができている。 b:主題について、国際情勢の変化や国際紛争、環境問題について、多面的・多角的に考察し、歴史的背景をふまえ思考することができている。 c:国際社会の動向と、国際政治や国際経済に関する諸資料を様々なメディアを通して収集することができている。 d:冷戦と冷戦終結後の政治的課題、市場経済の加速により、国際的な相互依存関係が深まり世界政治・経済が変容してきていることなどを理解し、その知識を身に付けることができている。 [主題学習]・選挙制度の概要・課題の探求・意見交換・模擬投票 a:日本の社会的課題および国際的課題に対して関心を高め、意欲的に探究しようとすることができている。b:自己の意見をまとめ、また他者の意見を聞き、その課題に対して主体的に思考し判断し表現することができている。c:探求した課題について過去のデータや資料を活用し、自己の意見をまとめ表現する際に活用することでできている。d:日本の選挙制度の仕組みや法律について理解し、その知識を身に付けている。	
3	共生社会を目指して	・持続可能な社会形成の参画 ・現代に生きる人間としての在り方生き方	○	 ○	○ ○	○ ○	a:現代社会における諸課題を意欲的に探究し、現代に生きる人間としての在り方生き方について考察しようとすることができている。 b:現代社会における課題に対して、持続可能な社会への参画という観点で、倫理的、経済的、政治的、国際的知識に関する知識を活用し多面的・多角的に考察し、その過程について適切に表現している。 c:持続可能な社会への参画という観点からみた社会の課題についての資料を、様々なメディアを通して有用な情報を選択し収集し活用することができている。 d:持続可能な社会へ参画するという観点から、現代社会の諸課題に対して、資料の収集から得られた知識、課題を探求する中で発見した知識を身に付けている。	定期考査 授業プリント 課題やレポート等の提出物 授業への取り組み

※　表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現